

授業科目 (ナンバリング)	地球環境論 (AE107)			担当教員	出口 雄也		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							アクティブラーニングの類型
近年の人間活動の増大に伴う環境汚染は、地域環境問題（公害を含む）にとどまらず地球規模での環境問題を引き起こしている。21 世紀はこれらの諸問題を解析・克服し、生態系を含む環境に配慮した行動・施策をとることが重要である。一方、環境問題は科学者間でも意見が一致しておらず、シミュレーションのやり方によっても結果は異なるため、様々な情報が溢れているのも事実である。こうした情報にただ流される人間となるのではなく、本講義を通して学んだ知識、視点からできるだけ正しく判断し、考えて解決する力（行動力）を身に付けることも目的とする。							①③⑧⑩⑫
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	地球環境問題の全容を理解し、説明できる。				確認テスト		30 %
情報収集、分析力	ミクロな視点、マクロな視点からメディア、新聞、本などから得られる地球環境問題の情報をできるだけ正しく判断できる。				授業内課題 レポート		10 % 30 %
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	新しい知識を身につけ、日常生活に活かすことができる。				レポート		10 %
多様性理解力	先進国、途上国の地球環境問題の捉え方を理解し、問題点の指摘と解決策の提案ができる。				授業内課題		20 %
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
毎授業で課す授業内課題（30%）、確認テスト（30%）、レポート（40%）により総合的に評価する。 授業内課題は授業内での提出であるため 、授業への出席・課題の提出が単位修得に重要となる。レポートは4回（10点×4）課すが、内容については授業内で指示する。課題・レポートのフィードバックは授業内あるいはポートフォリオ内で実施し、受講者の理解度向上につなげる。							
授 業 の 概 要							
授業では、パワーポイント、配布プリントを使用して、地球環境問題、またそれらに対する取り組みについて、新聞の切り抜きなど最新の事例を紹介しながら、意見交換を交えて進めていく。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：指定しない（配布資料で対応） 参考書：東京商工会議所編著『環境社会検定試験 eco 検定公式テキスト』日本能率協会マネジメントセンター 指定図書：養老孟司著『いちばん大事なこと-養老教授の環境論』集英社							
授業外における学修及び学生に期待すること							
普段からニュースや新聞を通して環境に対する意識を高めてください。授業内で紹介する図書を積極的に読み、視野を広げてほしいと思います。授業で学んだ知識を活かし、毎年7月、12月に実施される「環境社会検定試験（eco 検定）」にぜひチャレンジしてください。質問がある場合は、連絡（内線 3764）した上で、薬学研究棟 3 階の P308 を訪ねてください。オフィスアワーの時間以外でも、在室中であれば対応可能です。また、メール（ deguchi@niu.ac.jp ）での問い合わせも可能です。積極的に利用してください。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	はじめに	授業の方法・評価に関する説明、地球環境の実態	関心のある地球環境問題を挙げておくこと
2	環境問題の歴史	地域環境問題から地球環境問題へ、SDGs	配布プリントを予習し、歴史について調べておくこと
3	酸性雨	大気汚染物質、SOx・NOx 削減への取り組み	配布プリントを予習し、大気汚染について調べておくこと
4	オゾン層の破壊	オゾン層破壊の影響、オゾン層破壊に対する取り組み	配布プリントを予習し、オゾン層の破壊について調べておくこと
5	地球温暖化	温暖化のメカニズム、温室効果ガスと排出量	配布プリントを予習し、地球温暖化の現状について調べておくこと
6		京都議定書、パリ協定、これからの取り組み	配布プリントを予習し、地球温暖化対策について調べておくこと
7	エネルギー問題	エネルギー資源、エネルギー消費の現状と将来	配布プリントを予習し、エネルギー資源について調べておくこと
8	不都合な真実	映画鑑賞（一部）	5～7 回目の授業プリントを復習しておくこと
9	廃棄物問題	廃棄物処理の歴史、廃棄物の種類と量	配布プリントを予習し、廃棄物について調べておくこと
10	持続可能な開発	低炭素社会・循環型社会の構築、リサイクル関連法規	配布プリントを予習し、リサイクルについて調べておくこと
11	不都合な真実	映画鑑賞（一部）	これまでの授業プリントを復習しておくこと
12	まとめ	地球環境問題の相互関係、私たちにできること	これまでの授業プリントを復習しておくこと
13	生態系の危機	野生生物種の減少、森林生態系の破壊	配布プリントを予習し、生物多様性について調べておくこと
14	食料問題	人口と食料、貧困	配布プリントを予習し、食糧問題について調べておくこと
15	水資源の危機	水資源、水質汚濁	配布プリントを予習し、水資源について調べておくこと

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。